

2 - 2 1985年3月28日秋田・宮城県境付近の地震

The Earthquake near the Border of Akita and Miyagi Prefectures, March 28, 1985

気象庁地震予知情報課

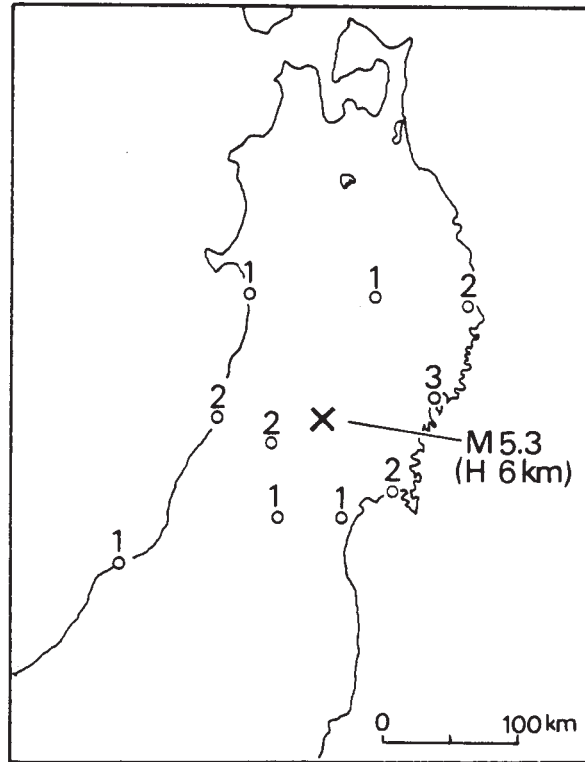
仙台管区気象台

Earthquake Prediction Information Division, Sendai District
Meteorological Observatory, Japan Meteorological Agency

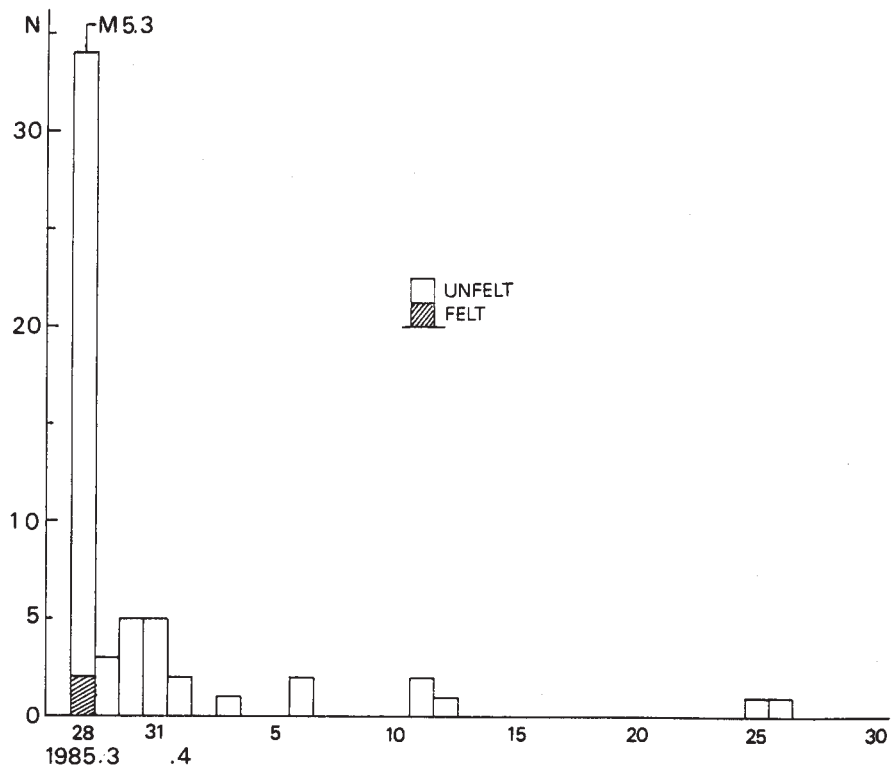
1985年3月28日16時13分に宮城県北部の秋田県との県境に近い所（震源： $38^{\circ}52'.4N$, $140^{\circ}43'.7E$, $H = 6 \text{ km}$, $OT = 16 \text{ 時 } 13 \text{ 分 } 23.6 \text{ 秒}$ ）で $M5.3$ の地震が発生した。第1図にこの地震の震度分布を示す。最大震度は大船渡で3であった。

第2図は仙台管区気象台で震源が決められた余震の日別回数である。28日には本震を含め34回の地震が観測されたが、29日以後は急速に減少し4月下旬にはほぼおさまった。気象官署で有感の余震は1回だけであった。

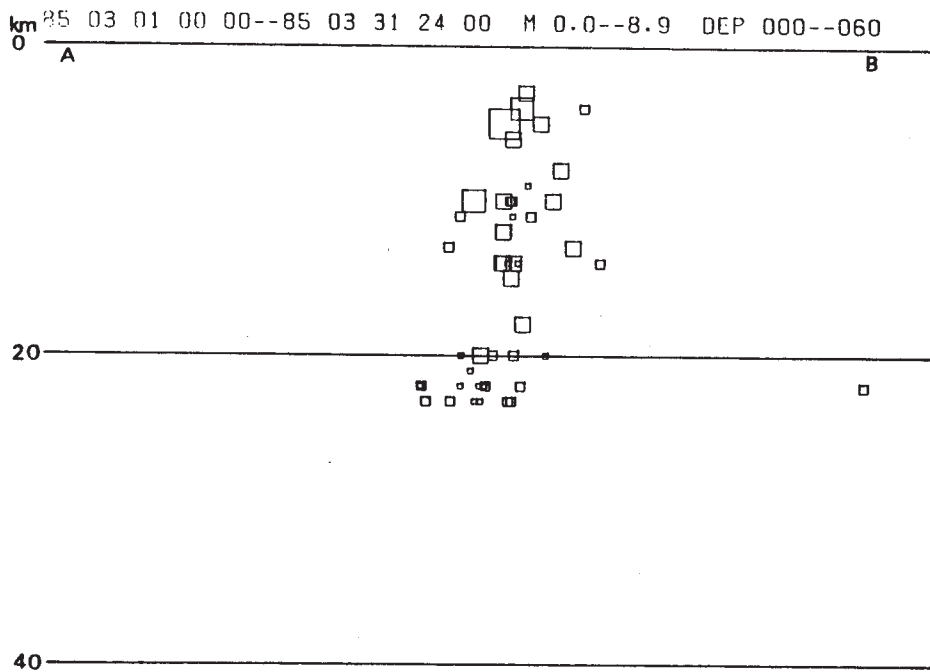
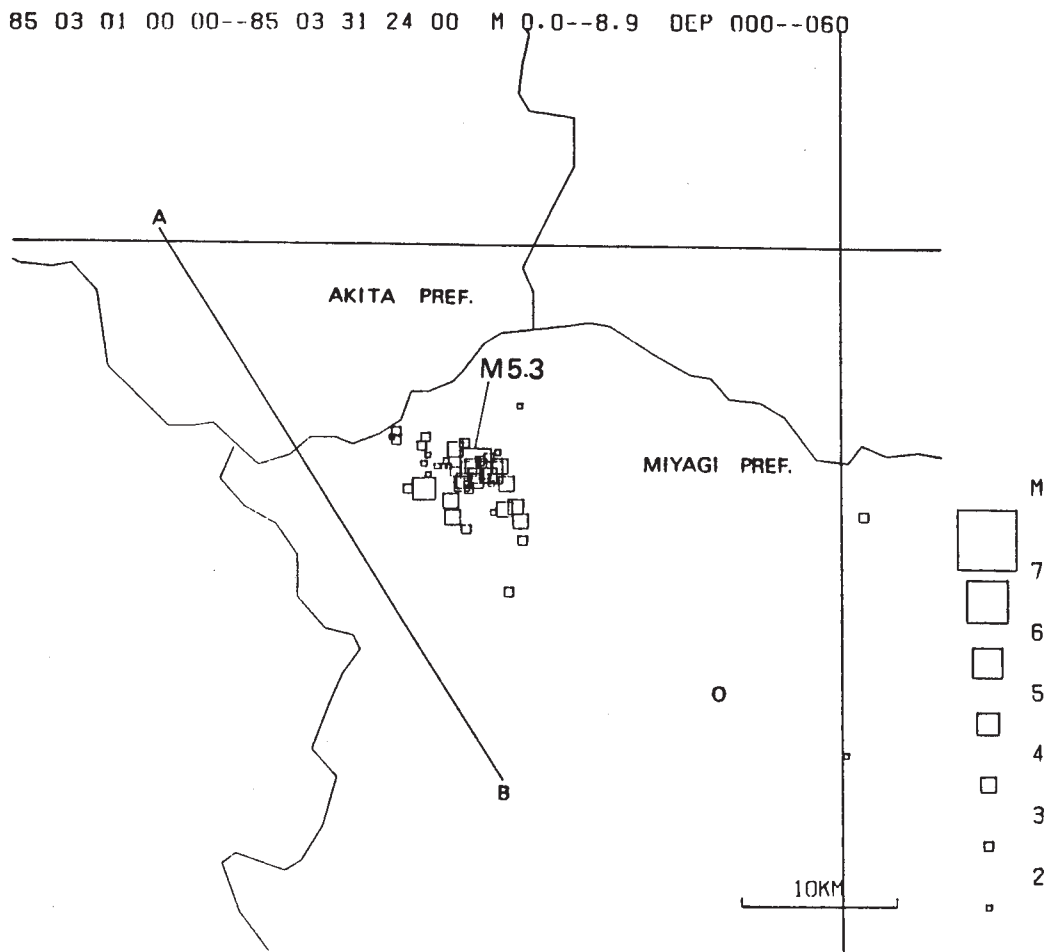
第3図に3月31日までの余震の分布とその断面図を示す。これからみて、余震は北西－南東方向に分布しているようにみえる。なお、深さ20 km付近にもまとまった地震がみられるが、これらはいずれも規模が小さく、観測点の配置等による震源計算上の誤差によるものと思われる。



第1図 1985年3月28日秋田・宮城県境付近の地震の震度分布
 Fig. 1 Distribution of seismic intensities for the earthquake near the border of Akita and Miyagi Prefectures, March 28 1985.



第2図 1985年3月28日秋田・宮城県境付近の地震の日別余震回数
 Fig. 2 Daily number of aftershocks of the earthquake near the border of Akita and Miyagi Prefectures, March 28, 1985.



第3図 1985年3月28日秋田・宮城県境付近の地震の余震分布

Fig. 3 Distribution of aftershock epicenters of the earthquake near the border of Akita and Miyagi Prefectures, March 28, 1985.